

火山活動に関する情報

◆噴火警報と噴火警戒レベル

- 気象庁は、全国の活火山を対象に、危険範囲が火口内にとどまる場合には**噴火予報**、火口周辺に限られる場合には**火口周辺警報**、居住地域まで警戒を要する場合は**噴火警報**を発表しています。
- 41火山(平成30年5月現在)では、噴火警報・予報に付加して、「警戒が必要な範囲」と防災機関や住民等の「とるべき防災対応」を5段階に区分した**噴火警戒レベル**が発表されます。霧島山では、「えびの高原(硫黄山)周辺」、「新燃岳」、「御鉢」に噴火警戒レベルが設定されています。
- 霧島山周辺の市町は、噴火警報と噴火警戒レベルをもとに立入規制範囲を定め、**噴火警報(噴火警戒レベル4・5)**が発表された場合には警戒範囲内の居住地域に**避難準備・高齢者等避難開始**、**避難勧告**あるいは**避難指示(緊急)**を発令します。
- 登山前には、霧島山が噴火警戒レベルのどの段階にあるか、確認しておきましょう。

下記の()内の赤字は、大幡池を対象とした噴火予報、火口周辺警報、噴火警報のキーワードです。

レベル1

活火山であることに留意：**(活火山であることに留意)**

火山活動は静穏ですが、火口内では状況により生命の危険があります。

レベル2

火口周辺規制：**(火口周辺危険)**

火口周辺に生命の危険が及ぶ噴火が発生しているか、発生すると予想されます。

レベル3

入山規制：**(入山危険)**

居住地域の近くまで生命の危険が及ぶ噴火が発生しているか、発生すると予想されます。

※レベル2以上で、地元自治体から警戒区域が示され、登山者・観光客等の立入が規制されます。

レベル4

避難準備：**(居住地域嚴重警戒)**

居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生する可能性が高まっています。

レベル5

避難：**(居住地域嚴重警戒)**

居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が切迫しているか、発生しています。

注：

レベル1であっても、火口周辺に立入規制区域が設定される場合がありますので、現地の指示に従って下さい。

火口内

火口周辺

居住地域

※レベル4以上で、地元自治体から住民の避難準備や避難が指示されます。早まる場合もありますので、地元自治体の指示に従って下さい。

最新の火山情報



◆最新の火山情報を確認しましょう。

噴火警戒レベル引き上げの可能性がある場合などには、【火山の状況に関する解説情報(臨時)】が発表されます。登山など、霧島山に入る前には、最新の火山情報について、上のQRコードか、下記のURLから確認して下さい。

気象庁HP



URL: http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/map_8.html

登山者や住民に火山が噴火したことを端的にいち早く伝えるため、噴火速報が発表されます。噴火速報が発表された時は、対象エリア内の方は、直ちに身の安全を図る必要があります。噴火速報は、登山中でもラジオや携帯端末*などから知ることができます。

※携帯端末で噴火速報を受信するには事業者が提供するサービスをご利用下さい。

事業者が提供するサービスについては、左のQRコードか、下記のURLから気象庁ホームページをご覧ください。

URL: http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/funkasokuho/funkasokuho_toha.html